

令和4年12月16日

報道関係者 各位

街づくり区画整理協会会長賞表彰の伝達式について

標記の件について、下記のとおり表彰の伝達を行いましたので、お知らせいたします。

記

1. 日 時 令和4年12月15日（木） 午前10時00分から
2. 場 所 市役所本庁舎
3. 受 賞 者 やました とくみ
山下 徳美 様
4. 添付資料
 - ・参考資料
 - ・「受賞者お礼の言葉」
 - ・伝達式時の写真
 - ・街づくり区画整理協会の活動（ホームページ写し）

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市都市整備課 都市計画班 西川、松本
電話：0957-63-1111（内線225）
E-mail：toshi@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

○街づくり区画整理協会会長賞

受賞者：山下^{やました}徳美^{とくみ}様

表彰者：公益社団法人 街づくり区画整理協会 会長 久元喜造

令和4年度受賞者数（全国） 25名＋6団体

街づくり区画整理協会会長賞（個人）について

土地区画整理事業の推進に貢献された地方公共団体等職員で指導的立場にあって事業の推進及び事業の実施に当たり創意工夫等を行い、また、組合の理事長等として組合事業の推進に中心的役割を果たし、功績が顕著であると認められる方々が対象。

山下様の経歴等

昭和48年に島原市職員として採用されて以来、退職するまでの大半の27年6ヶ月を都市計画関連事業に従事し、そのうち13年3ヶ月は、雲仙普賢岳噴火災害の復興事業である、島原都市計画安中土地区画整理事業及び、その関連業務に従事し、第1線で活躍され、災害復興からの街づくりに多大な貢献をした。特に、被災直後の平成4年に、災害復興課に配属となり、平成5年には、被災地において区画整理事業を実施するため島原市土地開発公社へ配属（出向）となり、区画整理事業を実施する土地を土石流災害から守るため嵩上げる安中三角地帯嵩上事業に従事した。

また、顕著な功績として、平成7年から、島原都市計画安中土地区画整理事業に従事し、平成14年の換地処分までを都市計画係長（区画整理担当）として事業の最前線で推進し、その後、都市整備課長補佐として保留地処分に尽力し、時期を同じくして、平成12年から平成14年に実施された、個人施行（事業主体：島原市土地開発公社）の浜の町土地区画整理事業（安中三角地帯嵩上事業）に対しても、技術的な助言及び指導を行なった。

平成17年からは用地管財課長として、都市計画道路の用地取得などの指導的立場にあり、災害復興の土地区画整理事業や各種都市計画事業及び土地利用計画など様々な都市計画制度を通じて、後輩等の育成にも尽力し、現在、脈々と引き継がれている、島原市の街づくり（都市計画）の道筋をつけた。

「受賞者お礼の言葉」

この度は、輝かしい賞を頂戴し光栄に思います。

私が、このような喜びを得ることができたのは、よき先輩のご指導とよき同僚に恵まれたおかげです。

本当に心から感謝を申し上げます。

これまで、たくさんの御協力をして下さったことをしっかりと、心に受け止め、今後もこの素晴らしい賞に恥じぬよう、街づくりに貢献して行きたいと思います。」

令和4年12月15日

受賞者 山下 徳美

現在、シルバー人材センターに務めて8年6カ月になります。

(平成26年6月事務局長6年を経て理事長2年6カ月)

【シルバー人材センターの基本理念】

- ・ 自主「自分（私たち）のものとして考え」
- ・ 自立「自分達（私たち）の力で育てる」
- ・ 共働「一緒になって働き」
- ・ 共助「互いに助け合う」

センターは長年培った経験や能力を活かし、自分なりの働き方で社会貢献をしたいと考える60歳以上の高齢者の方に、就業機会を提供することで、生きがいや生活の充実と地域社会の活性化を図っております。

【安中土地区画整理事業】

施行面積 約 32.6ha

権利者数 310 人

平均減歩 24.58%（公共減歩率 19.51%）

施行期間 平成8年度～平成14年度（補助期間：平成8年度～平成11年度）

公園 約 1 ha（地区面積の3%）

道路 施行前面積の約 2.1 倍

総事業費 約 31 億 9,800 万円

安中地区土地区画整理事業は、雲仙普賢岳噴火災害で甚大な被害を受けた地区であり確実な防災対策に基づいた土地の嵩上げを行うとともに基盤整備を行う地区と位置付けられ、この土地区画整理事業により整備を行う区域について、土地利用の適切な誘導による住環境の整備と地域復興に寄与する施設の立地を促すことを目的に、平成 8 年 9 月 10 日安中土地区画整理事業の都市計画決定の日から平成 14 年 4 月 26 日換地処分の公告日まで約 5 年 8 か月（施行期間 平成 8 年度～平成 14 年度）

地元住民の「故郷に住み続けたい。」という意向に応えるため、三角地帯の嵩上と区画整理事業並びに農地災害関連区画整備事業を組み合わせての対象者 544 名の同意の取り付けによって、建物移転補償費等は嵩上事業費で賄い、更地の状態での着手であって事業費の低廉化が図られた。

また、換地計画も区域内の所有者から選挙で選ばれた土地区画整理審議会委員の適正な事業運営によって、特に問題なくスムーズに完成できましたことは、施行区域内の関係権利者の方々のご理解とご協力の賜と、心から感謝申し上げるものでございます。

また、本事業の施行にあたり、国、県、関係機関の方々の限らないご尽力、ご高配に対し重ねて感謝申し上げます。

【安中三角地帯嵩上事業】

嵩上高 平均 6m （最高嵩上高 9m）

土砂量 526 万 m³ （土石流体積土砂 200 万 m³・土砂搬入 326 万 m³）

事業費 90 億 7 千万円

期間 平成 7 年 6 月着工

平成 12 年 3 月竣工

国、県、市の絶大なる災害復興支援はもとより、安中三角地帯嵩上推進協議会には地元住民の「故郷に住み続けたい。」という意向に応えるため、三角地帯のかさ上げと区画整理事業並びに農地災害関連区画整備事業を組み合わせて嵩上事業の推進に向け、対象者 544 名の同意の取り付けにご尽力された功績に感謝申し上げます。



[ホーム](#)
[協会案内](#)
[セミナー](#)
[出版図書](#)
[調査・研究](#)
[相談室](#)
[入会案内](#)
[ホーム](#) > [協会案内](#) > [協会の活動](#)
[協会案内](#)

協会の活動

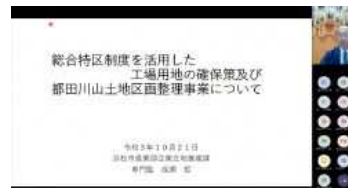
[協会案内](#)
[ご挨拶](#)
[協会の活動](#)
[沿革・組織](#)
[情報公開](#)
[協会に対する寄附金](#)
[協会事務所のご案内](#)
[会員ページのご案内](#)
[土地区画整理事業とは](#)
[土地区画整理全国大会](#)
[区画整理と街づくり
フォーラム](#)


街づくりに関する大会等の開催及び情報交換・交流

全国の土地区画整理事業関係者が集まって、セミナーや事例の発表を行う全国的な会合として、「土地区画整理全国大会」と「区画整理フォーラム」があり、それぞれ隔年で交互に開催しております。

土地区画整理全国大会

土地区画整理事業の新しい動きや事業の問題・諸課題を共有・検討すること等を目的に、土地区画整理全国大会を2年に1回開催しています。



第43回土地区画整理全国大会（令和3年10月21日 WEB開催 浜松市）

[詳しくは](#)
[土地区画整理全国大会はこちら](#)

区画整理フォーラム

土地区画整理事業や街づくりに関わる人々と、日ごろの研究成果等の発表を通じ、多様な技術・ノウハウの取得や最新情報を共有する区画整理フォーラム等を2年に1回開催しています。



区画整理と街づくりフォーラム 2020（令和2年11月12・13日 神戸市）

[詳しくは](#)
[区画整理フォーラム等はこちら](#)

街づくりと区画整理に関する講演会等の開催

土地区画整理事業に関する知識・技術の普及・向上を図るため、様々なレベルやテーマに応じた実務講習会を開催しております。

特に、「土地区画整理セミナー」は、土地区画整理事業にかかる基礎的事項から専門的かつ詳細にわたる充実した内容の講習を実施しており、土地区画整理事業に携わる方々の技術の研鑽・向上に大いに役立っています。

土地区画整理セミナー

土地区画整理事業にかかる基礎的事項から専門的かつ詳細にわたる充実した内容の講習を実施しており、土地区画整理事業に携わる方々の技術の研鑽・向上に大いに役立っています。

2021年度から、会場での対面式の講習から、インターネットを活用した録画配信による講習方式に移行しました。



土地区画整理セミナー(WEB講習) 講義画面

詳しくは

[土地区画整理セミナーはこちら](#)

街づくり現地研修会

先行事例等の現地において事業概要の説明を受けるとともに実地見学することにより、知識・技術の普及・向上を図っています。



令和元年度 現地研修会 『市街地再開発事業との一体的施行によるまちづくり』
～湊二丁目東土地区画整理事業・湊二丁目東地区第一種市街地再開発事業～
(令和 元年 10 月 23 日 東京都 中央区)

JICA研修

国際協力機構と協力して課題別研修“都市開発のための土地区画整理手法”コースを実施しています。



令和元年度 JICA研修

街づくりに関する機関誌の発行及び図書の刊行

機関誌“区画整理”を毎月発行するとともに、各種調査・研究結果に基づき「土地区画整理必携」等の専門図書を刊行しています。

詳しくは

[機関誌「区画整理」はこちら](#)

[出版図書はこちら](#)

相談室の常設

街づくりや土地区画整理事業における個別の課題に応える“相談室”を常設し、Eメールやファックスにより年間約500件に及び多数の相談受け付け、当協会の専門参与や職員により適切な回答に努めています。

詳しくは

[相談室はこちら](#)

調査・研究等

部会の開催

地方公益法人の部会、大都市部会、組合土地区画整理部会などを開催して、街づくりや土地区画整理事業に係る諸課題に関し調査・研究、解決策の提案等を行っています。

自主研究

都市の災害に対する復興計画・防災・減災に向けた取り組みの促進など、土地区画整理事業を活用した街づくりに関し必要な調査・検討を行っています。また、既成市街地の整備推進方策、土地区画整理組合の経営改善方策等の諸課題について実態調査や研究会などの開催を行っています。

海外技術交流

海外における土地区画整理事業及び類似の都市開発手法に関し、技術交流を図っています。



「インド高速鉄道と駅周辺整備」講演会
(平成 31 年 1 月 16 日 都市計画会館 [東京])

受託調査

国の機関、地方公共団体から受託して、街づくりや土地区画整理事業に係る諸課題に関する調査・研究を実施しています。

詳しくは

[調査・研究はこちら](#)

表彰の実施

土地区画整理事業の推進に特段の功績のあった方々を街づくり区画整理協会会長賞及び功労賞として表彰しています。

また、土地区画整理事業の推進について他の模範とすべき団体を街づくり区画整理協会会長賞（団体）として、表彰しています。



区画整理と街づくりフォーラム 2020での表彰
(令和2年11月13日 神戸市)

詳しくは

[過去の会長賞、功労賞の表彰実績はこちら](#)

さらに、（公財）都市計画協会の区画整理部門表彰である阿部功労賞の受賞者に本協会として副賞を授与しています。

公益社団法人 街づくり区画整理協会

Urban Regeneration and Land Readjustment Association
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3番32号 都市計画会館2階
TEL : 03-3262-2089 FAX : 03-3262-5907

[> アクセス](#) [> リンク集](#)

[会員ページのご案内>](#)